

## スポーツ法学

担当教員	森 浩寿
曜日・時限・開講期	木曜日 2時限 後期
期間	後期
授業形態	講義
学年	2年生
単位	2
開講キャンパス	東松山

授業の概要	スポーツ法学は、スポーツに参加・関与するすべての人や物の権利問題、法的問題について学習するものである。具体的には、国や自治体のスポーツへの責務を示す実定法、条例の問題、スポーツ権の問題、性や障害、国籍による差別問題、ドーピング、選手資格登録、処罰などのスポーツルールや団体規約の問題、選手と団体間における資格の問題やチームとの契約、移籍や補償の問題、スポーツ仲裁に代表される発生した紛争の解決策の問題、プロ・スポーツを巡る法的問題、肖像権やスポンサーなどスポーツビジネスを巡る問題、そして、これまでと同様に今後も重要な事故の問題、補償、保険の問題などが含まれる。こういった問題について、事例をあげながら解説し、問題解決について検討する。
授業の到達目標	(1) スポーツに参加する人のさまざまな権利に関して議論できる。 (2) 団体の自治に関するさまざまな問題について討議できる。 (3) スポーツ紛争解決手段の相違について説明できる。 (4) プロスポーツ選手の契約にまつわる問題点について論述できる (5) スポーツビジネスを巡る法的問題について解説できる。
授業の形態	基本的に講義形式だが、適宜、ディスカッションを行う。また、リアクションペーパー等を通じて、学生の意見・質問を収集し、次回以降の授業でフィードバックする。 双方向型授業として、manaba を積極的に活用する。 また、テスト実施後に解説を行う。

	回数	授業内容	担当教員
	授業計画	第1回	スポーツ法とスポーツ法学
第2回		スポーツ団体の性格と機能	森浩寿
第3回		スポーツ選手と国籍	森浩寿
第4回		スポーツにおける機会均等	森浩寿
第5回		オリンピックをめぐる諸問題	森浩寿
第6回		ドーピングの法律問題	森浩寿
第7回		スポーツにおける不正行為・八百長	森浩寿
第8回		プロスポーツ選手の契約① ～野球協約	森浩寿
第9回		プロスポーツ選手の契約② ～ドラフト	森浩寿
第10回		プロスポーツ選手の契約③ ～FA制度、ポスティングシステム	森浩寿
第11回		プロスポーツ選手の契約④ ～Jリーグ	森浩寿
第12回		プロスポーツ選手の契約④ ～Bリーグほか	森浩寿
第13回		スポーツビジネスの法律問題 ～契約と権利保護	森浩寿
第14回		スポーツ紛争の解決手段	森浩寿
第15回		スポーツ事故と法的責任	森浩寿

授業外の学習	ニュース等を通じて、スポーツに関連する法的問題について関心をもつ。 授業で紹介された事例・事案に関して、各自で追跡調査をして深める。 授業外の学習に必要な時間は、1回の講義に対して4時間。		
教科書	使用しない		
参考文献など	適宜、紹介する。		
成績評価の方法・基準	評価方法	割合(%)	評価基準
	筆記試験	80	テストの結果(2/3以上の出席が前提)
	実技評価	0	特になし
	レポート評価	0	特になし
	平常点評価	20	授業への参加度、小レポートなど(2/3以上の出席が前提)
その他	0	特になし	
履修上の注意	授業に積極的に参加して欲しい。		
連絡先・連絡方法など	研究室：東松山校舎9号館1階114号室 E-mail：morih@ic.daito.ac.jp		
その他	特になし		